

# 卒業生からのメッセージ



瀬川 蒼葉  
北海道大学  
総合理系  
(明倫小学校出身)

宇和島南での6年間は私にとってかけがえのない思い出です。特に、6学年で行う最後の体育祭に最高学年として関わることができたことは今でも嬉しく思っています。学年を越えた交流ができる体育祭や文化祭といった学校行事は、楽しいだけでなく、良い経験となりました。また、中学・高校の思い出を全て共有できる友達を作れたこともとても良かったと思います。長く一緒にいるからこそ、学年ごとの一体感やその学年らしさが生まれることも宇和島南の魅力だったと思います。部活動を通して、多くの人と関わりながら色々な経験を積めたこともとてもありがたかったです。

この先宇和島南では様々なことが変化していくと思います。大変なこともあるとは思いますが、「今年が最高」を毎年更新するぐらい宇和島南での学校生活を全力で楽しんでください!



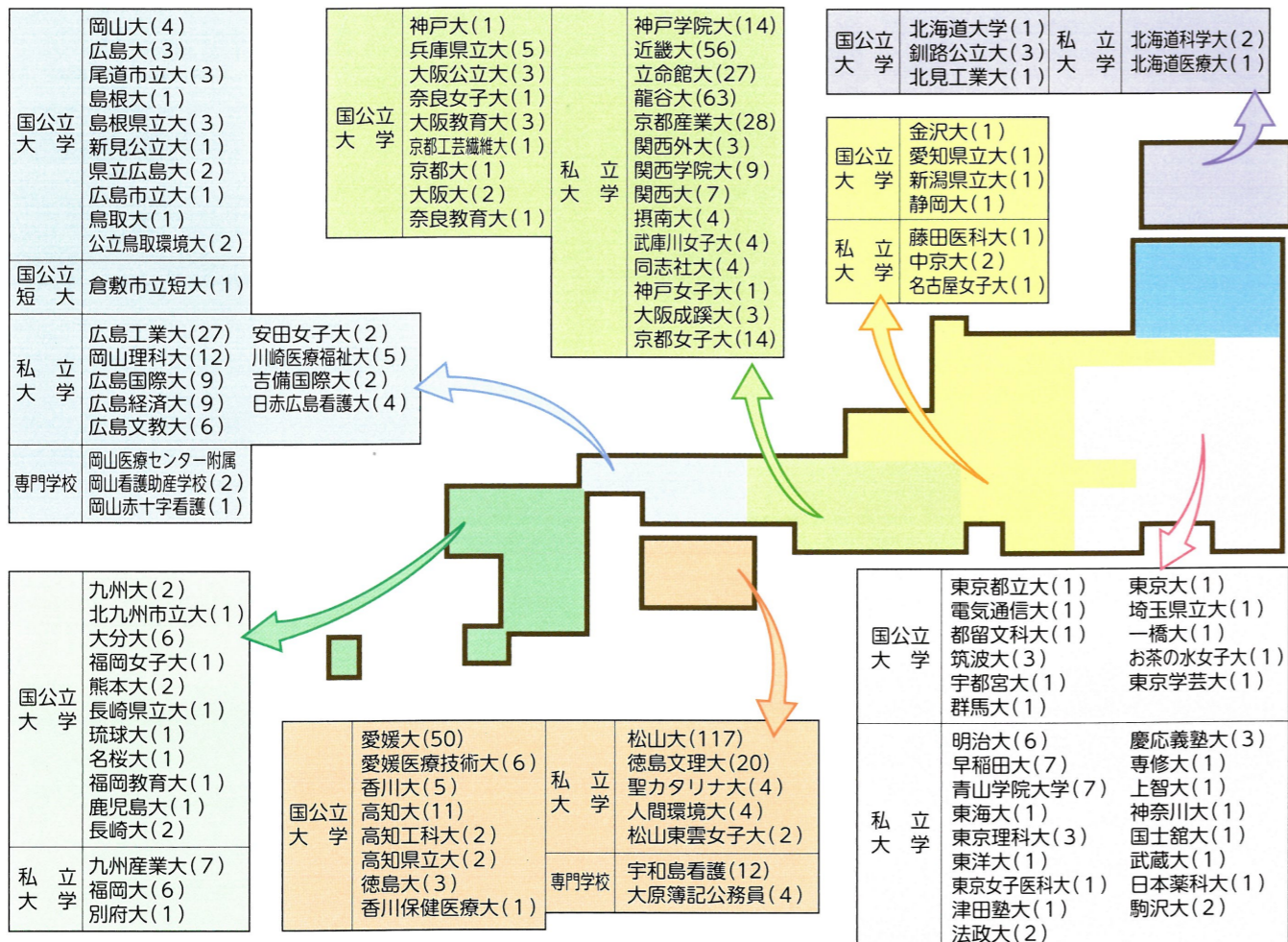
山本 修斗  
大阪大学  
理学部生物科学科  
(畑地小学校出身)

この6年間でたくさんの思い出をつくることができました。それらはとても特別で大切なものになっています。この6年は長いようでとても短かったです。いろいろなことを経験し学ぶことができました。特に印象に残っているのは学校行事です。体育祭や文化祭など歴史ある行事が数多くあり、毎年規模が大きくなって楽しかったです。また、部活動で仲間たちと切磋琢磨し汗を流したことも強く印象に残っています。しんどい練習も仲間がいたから続けることができました。

また、6年間で友達をたくさんつくることができたこともよかったです。中学・高校の交友関係は一生続くものになると思います。いまは毎週のように近くに進学した友達と遊んでいます。これからもくくならなくて楽しい思い出と一緒に作っていくのさうと思っています。

皆さんが最高の青春時代を送れるよう願っています。応援しています。

## 卒業生の主な合格校 (過去3年間の合格者数)



### アクセス



## 愛媛県立宇和島南中等教育学校

〒798-0066 愛媛県宇和島市文京町5番1号  
 ☎(0895) 22-0262 FAX(0895) 23-7080  
<https://uwajimaminami-h.esnet.ed.jp>

- JR宇和島駅から徒歩25分(自転車10分)
- 城南中学校前バス停から徒歩2分
- 明倫橋バス停から徒歩4分

私たちといっしょにすばらしい伝統をつくりましょう



宇和島南中等教育学校HP



Instagram



6年間の継続指導で個性や才能をぐんぐん伸ばす

# 愛媛県立宇和島南中等教育学校



GUIDE  
BOOK  
2024

# 心を磨き、今こそ輝こう

「宇南中等PRIDE」



マスコットキャラクター  
うーにゃん

# 宇和島南中等教育学校の教育

校訓

## 自主 自律 健康

重点努力  
目標

## 個性を尊重する教育の推進

～思いやりと進取の精神を身に付けた南中生の育成を目指して～

### 6年間の教育内容

学 校 学 年	前 期 課 程		後 期 課 程		
	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年
学習目標	基礎・基本 ○基礎的な学力が身に付きます。 ○効果的な学習方法を学びます。 ～きめ細やかな指導のもと～	充実・交流 ○学びの機会を充実させます。 ○課題解決能力を養います。 ～自らの目標に挑戦し～	発展・伸長 ○自分にあったコースを選びます。 ○発展的な学習をします。 ～夢の実現を図ります。～		
コ ー ス	共	通	文科系Ⅰ型・Ⅱ型 理科系Ⅰ型・Ⅱ型		
教 科	みんなが学習する教科		みんなが学習する教科 選んで学習する教科		
	学校独自の教科「数学探究ⅠⅡ」「実用数学」		「探究理科ⅠⅡ」など		
総合的な学習の時間 総合的な探究の時間	自分を探す [宇和島学から世界学へ]	自分を見つめる [テーマ探究から自分発見へ]	自分をつくる [キャリア形成から進路開拓へ]		
行事・その他	ボランティア活動・学年間交流・外国修学旅行・セミナー（復習・発展問題に挑戦する時間）				

### 1日の学校生活

	8:35	8:55	12:45	13:50	15:50	16:00	16:40
前期	登校	朝の会	授業	給食	授業	終わりの会	部活動 など
後期	朝読書	SHR	(1~4限)	昼食 昼休み 掃除	(5~6限)	授業(7限)	

●生徒の第一志望の進路実現を目指します。



入学して  
よかった  
と思う生徒  
100%

国公立  
大学への  
進学率  
50%以上

●生徒が「充実している」と感じる学校づくりを目指します。



授業風景(前期)



授業風景(後期)



委員会活動

## 学校生活について Q & A



2年生  
河平 拓真くん  
(サッカー部  
天神小学校出身)

Q 入学して一番良かったことは何ですか？

A 一番良かったことは、色々な経験ができていたことです。僕はサッカー未経験で、入部した当初は不安なこともありましたが、しかし一生懸命練習し、少しずつ試合にも出場できるようになりました。部活動を通じて、できなかったことができるようになるのはとても楽しいことなのだと思いました。

また、南校では新しい出会いが多くあります。スポーツデーや体育祭、文化祭などの学校行事では、学年を越えて、後期生とも一緒に活動することができます。昨年度の体育祭では、団結して総合優勝を目指す中で、自分がやれることを精一杯がんばりました。この経験から学べたこともたくさんありました。

これからも、南校で出会った最高の仲間たちとともに、最高の学校生活を送りたいと思います。



3年生  
行定 小夏さん  
(女子サッカー部  
明倫小学校出身)

Q 部活動をやっていて良かったことは何ですか？

A 私が部活動をやっていて良かったことは、「たくさんの人々との関わりや経験をさせてもらえる」ことです。私は、同級生はもちろん、先輩や後輩、または、他校やクラブチームに所属しているたくさんの人々と部活動を通じて関わってきました。その人々とは、いろいろな場面で協力したり、競い合ったりでき、お互いを高めあうことができます。また、後期生の先輩方と一緒に練習したり、試合を見て勉強したりする機会が多いので、自分に刺激をもらうことができます。

こうした環境だからこそ、自分自身やチームの課題も見つけやすく、互いの技術やレベルも上げていくことができます。このような経験は宇和島南でしかできません。部活動からは、仲間たちと共に常に上を目指せる絆と人々の大切さを学べると感じています。



4年生  
松 誠人くん  
(バスケットボール部  
住吉小学校出身)

Q 勉強が大変だ、という話も聞くのですが本当ですか？

A 日々の授業はとても進度が早いです。また、課題がたくさん出たり、部活動のこともあったりして、学校でも家でも自由な時間が減り、とても大変に感じます。そんな中、私が一番大切にしているのは、授業を集中して受ける事です。考査は、授業で習った範囲が出題されます。だから、日々の授業を集中して受ける事が重要になってくると感じます。うまくいかないことが多く辛い時もあると思いますが、そんな時は、周りの人に頼ってみてください。何事にも全力で取り組む仲間や信頼のおける先生方がいます。そして、辛いことを頑張った分、楽しいことも待っています。大きな目標が持てなくても、そのために頑張ったらそれもありだと思います。皆と一緒に頑張らしましょう。



5年生  
和田 百加さん  
(陸上競技部  
吉田小学校出身)

Q 生徒会活動を通して感じたことは何ですか？

A 生徒会を通して感じたことは、協力することや責任を持つことの大切さ、リーダーシップの重要性です。生徒会活動はメンバー同士で協力し合うことが不可欠です。チームワークを大切に、お互いの力を合わせることで目標が達成できると学びました。みんなが一丸となって取り組む姿は、力強いものであり、他の活動でも協力の大切さを痛感しました。また、生徒会活動は多くの決定や行事の計画、運営を担当するため、責任感が求められます。時間の管理、他の生徒への配慮など、慎重さと責任をもって行動することが重要であると感じました。今年度の生徒会は、自己成長とチームワークを大切に、新しいことにもどんどん挑戦していきたいと思っています。



6年生  
笠岡 奈緒さん  
(ソフトテニス部  
天神小学校出身)

Q 宇和島南中等教育学校の魅力を教えてください。

A 南校は充実した学校生活を送れる所です。中高一貫校ならではの迫力ある学校行事では、他学年と繋がりを持ち、交流を深めることができます。また、部活動においても目標に向かって自己を磨き、お互いを高めあいながら練習に励んでいます。私自身、あらゆる場面で成長を実感しています。そして、勉強面では先生方が熱心で分かりやすい授業を行ってくださいます。後期生になると、受験への悩みや不安が増えますが、個別の状況に応じた的確なアドバイスをくださいます。経験豊富な先生方が多くいらっしゃることで、自分たちの人生にとってのヒントがたくさん得られることも南校の強みだと思います。これから新たな学校として再出発していきますが、南校は変わらぬ人の温かさ、高い志を持つ仲間と囲まれて学校生活を送ることができる最高の場所です。

# 学校行事

2年生から6年生まで、  
みんなで交流する行事が  
たくさんあります



生徒総会



遠足



クラス、学年で楽しみながら  
友情を深めます。



高校野球応援



## 1学期

迫力満点、  
楽しさ満点です!! 体育祭



2年生から6年生までが一体となった一日は元気満開、楽しさ満点



総体壮行会



修学旅行(後期) 日本のすばらしさを  
再発見できる国内旅行



修学旅行(前期)



ユニバーサルスタジオジャパンは  
ワクワク感いっぱいです。

## 2学期

文化祭



いろいろな発表や展示  
会場は笑顔が絶えません

## スポーツデー



ガンバレ  
南校!!

クラスで団結、競技者も  
応援も盛り上がります。



## 3学期



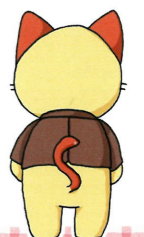
前期課程修了式  
いよいよ後期課程

卒業式



6年間の思いを胸に新しいステージに向かいます。

さあ、新たな  
ステップへ!!



# 部活動



	運動部	文化部
前期	剣道/卓球/ソフトテニス/サッカー/バレーボール(女) バスケットボール(女)/水泳/陸上競技/軟式野球	伝統文化(華道・茶道)/美術/吹奏楽/邦楽 パソコン科学/インターアクト(国際文化)/家庭科学
後期	剣道/弓道/卓球/ソフトテニス/テニス/サッカー バレーボール(女)/バスケットボール/水泳 陸上競技/ダンス/硬式野球	伝統文化(華道・茶道)/美術/報道・科学/吹奏楽 日本文化(かるた・囲碁・将棋)/邦楽 グローバル探究/インターアクト/家庭科学

※令和6年6月末現在の部活動です。

## ●部活動の成果向上を目指します。

令和5年度

【運動部】

【前期課程】

- 剣道部 市郡総体女子団体優勝
- サッカー部 市郡新人男子優勝
- バスケットボール部 市郡総体男子優勝
- 水泳部 市郡総体女子4×100mメドレーリレー優勝、女子4×100mリレー優勝  
100m自由形優勝、100mバタフライ優勝  
200m・400m個人メドレー優勝  
全南予中学校新人大会女子4×100mメドレーリレー優勝  
女子4×100mリレー優勝  
女子100m背泳ぎ優勝、200m個人メドレー優勝
- 陸上競技部 市郡総体男子1年1500m優勝、男子砲丸投優勝  
市郡総体女子800m優勝、3年1500m優勝、女子走幅跳優勝  
県総体女子3年女子1500m4位四国大会出場
- 硬式テニス 市郡総体男子ダブルス優勝 男子シングルス優勝・準優勝  
市郡新人男子シングルス優勝 女子シングルス優勝

【後期課程】

- 弓道部 全国高等学校弓道選抜大会女子個人出場  
四国高等学校弓道選手権大会出場  
県新人大会女子個人優勝

- サッカー部 県総体女子優勝  
全日本高等学校女子サッカー選手権大会県大会優勝  
全日本高等学校女子サッカー選手権大会四国大会出場
- 水泳部 四国高等学校総合体育大会男子800mフリーリレー出場  
四国高等学校総合体育大会女子400mメドレーリレー出場、50m・100m自由形7位  
100m・200mバタフライ出場、100m平泳ぎ出場  
200m個人メドレー出場
- ライフル射撃 東アジアユースエアガン大会 栃木 日本代表選手として出場 6位

【文化部】

【前期課程】

- 邦楽部 RNB子ども音楽コンクール 金賞
- 吹奏楽部 全日本吹奏楽コンクール愛媛県大会 中学校A部門 銀賞

【後期課程】

- 美術部 愛媛県高等学校総合文化祭 美術・工芸部門優秀賞
- 日本文化部 愛媛県高等学校総合文化祭囲碁部門 女子個人戦第2位  
全国高校囲碁選手権大会出場  
全国高等学校総合文化祭小倉百人一首かるた部門出場
- 邦楽部 愛媛県高等学校総合文化祭日本音楽部門 優秀賞
- インターアクト部 第4回高校生英語パラメンタリーディベート連盟新芽杯出場
- 愛媛県高等学校総合文化祭テーマ募集 優秀
- みきゃんカップ英語ディベート大会 優勝



# グローバル・アクティビティ(GA)

## GAとは

生徒が、学びのフィールドを学校から地域に広げ、グローバルな視点から地域の人々の暮らしに関する調査研究に主体的に取り組み、地域課題の発見とその解決に貢献する学習活動を、宇和島市、地域企業及び高等教育機関等と連携・協働しながら行う本校独自の課題研究活動です。活動は、総合的な探究の時間、放課後、長期休業などを活用して実施します。この活動を通して、



- 世界や宇和島を広い視野で見える力
- 地域社会の問題を解決しようとする力
- 宇和島や愛媛の魅力(産業・文化など)を世界に伝える力を養います。

## 令和3年度からスーパー・グローバル・ハイスクール(SGH)ネットワークに加入しています。

フィールドワーク(現地調査)や課題研究を通して、広い視野から世界や宇和島を見つめ、地域社会で活躍するリーダーの育成を目指します。また、海外の学校や国際機関との交流プログラムを提供し、生徒の英語によるコミュニケーション能力を向上させ、発表したり伝えたりする力、また議論する力を養います。



オーストラリア語学研修



JR宇和島駅インフォメーションボード作成



JR伊予灘ものがたり車内アナウンス



予士あす青春18 高校生シンポジウム



課題研究成果校内ポスター発表会



宇和島圏域こども観光大使講師



全国高校生フォーラム

## ●GAに取り組んで

5年生 二神 夢郁さん(和霊小学校出身)



例年、松山東高校と合同で開催している夏季オーストラリア語学研修に、本年度本校から生徒8名、引率教員1名で参加しました。私は、海外経験がなく、不安な気持ちもありましたが、「将来の夢に向けての第一歩」と考え、胸を膨らませて行きの飛行機に乗りました。最初に訪れたケアンズでは、信号機やポストなど、日本とは異なる景色に心躍らされました。道に迷ったり、食事の注文をしたりするときに戸惑うこともありましたが、そのたびに英語での表現の仕方を学ぶことができました。また、「Hello」が飛び交う街中では、見知らぬ同士でもすぐに心が通じ合っているように感じられる素敵な文化に触れることができました。次に訪れたアサートンでは、ファームステイを体験しました。高さ約50mの大木、足がすぐほどの高い谷、力強い滝の音、一面に広がる高原など、ホストファミリーと訪れた先々で様々な自然美を体験しました。六人家族の一員に加わることで、生きた英語を学ぶ絶好の機会ともなり、気づけば自然と英語で話している自分がありました。帰国の日、いつか必ず再会することを固く約束したホストファミリーとは、今でもメールでのやり取りを続けています。終盤、現地の高校生とアボリジニの文化に触れたり、パティを組んで歴史村を見学したりしました。私たちが宇和島がイヤダンスを披露すると、みな一緒に踊り、心が一つになりました。最終日には、仲間との別れに涙を隠しきれませんでした。充実した2週間、全てのこと感謝しています。love Australia!多くの出会いを大切に、夢に向かって前進していきたいと思います。

6年生 原井川 陽菜乃さん(明倫小学校出身)



私は、宇和島市における漁業就業者数の減少問題を解決するための研究を1年かけて行いました。現在、日本の漁業就業者における女性の割合はおよそ13%に留まっており、「女性の漁業就業者を増やす」ことに目を向けることで問題解決に少しでも繋がるのではないかと考えました。そこで、漁業の現場の声を調査するため、株式会社タイチさんを向い、インタビューをさせていただきました。養殖はもちろんのこと、海の清掃といった自然保護活動や養護施設に餌を贈り付けるなどの福祉活動が行われているというお話を聞くことができました。また、最近では「水産女子プロジェクト」という女性の水産業に関する情報を社会に広く発信するといった取組や、女性専用の定置網の開発などが全国各地で行われており、女性が働きやすい環境づくりが進められていると実感しました。このような環境づくりが社会に広まることで、女性が実際に海に出て魚を取るほかにも、自然保護活動など様々な形で漁業に携わることができるようになると思います。業界の企業努力を促めるためのポスター制作やアピール方法の考案に苦戦しましたが、見やすいポスターや引き込まれるような発表の仕方など、様々な工夫を凝らすことができました。依然として、問題解決のために乗り越えなければならない課題は数多くありますが、これからも今回の経験を生かし、未来の宇和島市の水産業を救えるような活動をしていきたいです。